

☆今号の特集☆

# こわくなんかないさ!

ぼけものだって、どろぼうだって、<sup>まじゅつし</sup>魔術師だって、  
みんな気のいいなかまたち

『月おとこ』



トミー・ウングラー／作  
たむら りゅういち、あそう くみ／やく  
評論社 (EAウ)

月おとこは楽しくダンスがしたくて地球に落ちてきました。ところが人々につかまって、ろうやに入れられてしまいます。かなしんでいると、だんだん体がきえていって…。

『ゼラルダと人喰い鬼』

トミー・ウングラー／作  
たむら りゅういち、あそう くみ／やく 評論社 (EAウ)



人喰い鬼は、子どもをさらって食べるとおそれられていましたが、子どもをみんなかくされて、はらぺこでたおれてしまいます。何も知らずに通りかかった女の子、ゼラルダは人喰い鬼をたすけます。

『ラシーヌおじさんとふしぎな動物』

トミー・ウングラー／[作]  
たむら りゅういち、あそう くみ／やく 評論社 (EAウ)



『魔術師の弟子』

バーバラ・ヘイズン／ぶん  
トミー・ウングラー／え  
たむら りゅういち、あそう くみ／やく 評論社 (EAウ)

# へびも、タコも、ハゲタカも

とってもすてきなヒーローなんだ!!

『へびのクリクター』

トミー・ウングラー／作 中野 完二／訳 文化出版局 (EAウ)  
クリクターはブラジル生まれの大きなへび。学校の先生のペットで、勉強もするし、<sup>べんきょう</sup>買いもののおてつだいもできるんです。



『エミールくんがんばる』

トミー・ウングラー／作  
今江 祥智／訳  
文化出版局 (EAウ)



『はげたかオランダはとび』

トミー・ウングラー／作 今江 祥智／訳  
文化出版局 絶版 (EAウ)



『すてきな三にんぐみ』

トミー=アングラー  
／さく  
いまえ よしとも／やく  
偕成社 (EAウ)



くろマントの三にんぐみは、おどろぼう。うばったきんぎんほうせきは、ざくざくたまる。あるとき、女の子に「これ、どうするの?」と聞かれると…。

今号の特集で紹介する本をかいたのはすべて

## トミー・ウングラー さん

です。

# このほんだいき

## ●大どろぼうホッツエンプロッツ

プロイスラー／作 トリップ／絵

中村浩三／訳 偕成社

しゅじんこうがつかまったとき、すぐだつしゅつできたのがすごい！ゆっきあるカスパールとゼッペルがおばあさんのたいせつなコーヒーひきをとりもどしたところが「ゆっきある人」だと思います。大まほうつかいや、よっせいもどつていっしょがおもしろい！

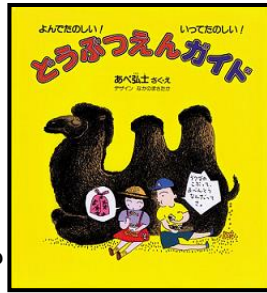
いな川ゆい音 (アビスタ本館)

## ●どろぼうつえんガイド

あべ弘士／さく・え

なかのまさたか／デザイン

福音館書店



らくだのこぶは、おべんとうだった。 ??? (アビスタ本館)

## ●アレクサンダーとぜんまいねずみ

レオ・レオニ／作 谷川俊太郎／訳

好学社

友だちがいなくて、人間にも大切にされないアレクサンダーに、ぜんまいねずみと友だちになれていいなと思いました。

戸邊珠希 (アビスタ本館)

## ●はじめてのキャン

林明子／さく・え

福音館書店

はじめ、中、おわり、がかわっていてよみやすかった！おもしろ、こわい、おもしろみだいになつていてすばらしい。この本を読んだらとまらなくなつて一日、二日ぐらいいっぱい読んじゃいました！とてもおもしろかったです。すばらしいと思いました。

中谷月み (アビスタ本館)

## ●けっこんをしたがらない

リスのゲルランゲ

ジャンヌ・ロッシュユーマンソン／さく

山口智子／やく 堀内誠一／え

福音館書店

ゲルランゲはけっこんをしたがらないけど、ゲルランゲはけっこんをして、じぶんのでつだいをしないとぶつてやるといつていたのがおもしろかったです。そのゲルランゲとけっこんしたおよめさんもすごいとおもいます。

おく山めい子 (アビスタ本館)

## ●髪がつなぐ物語

別司芳子／著

文研出版

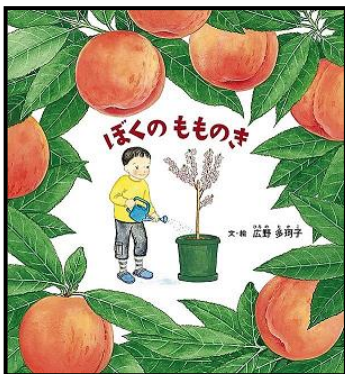
私もちやってみたくなりました。今までできていたかみの毛がやくに立つとは思いませんでした。

林みやの (アビスタ本館)

## ～～としょかんの人がすきな本～～

### 『ぼくのもものき』

広野 多珂子／文・絵 福音館書店 (EMヒ)



あまくておいしいくだもの「もも」。スーパーなどで買うことが多いけれど、おうちで育てることもできるんです。「ぼく」は、ももの苗をベランダで育てはじめます。さいしょはつぼみだけだった枝に花がさいて、「ぼく」はおかあさんといっしょに、大事に大事に世話をします。

だんだん育つももの様子が、きれいな絵でえがかれていて、ほんものを見てみたくくなります。あなたもこの春から、なにか育ててみませんか？ (アビスタ本館 ひらいきく)

●リボンのかたちのふゆのせいぞろいオン

八板康磨／写真と文  
杉浦範茂／絵と構成 福音館書店  
きれいだっただ。すじかった。

しまづみれいな(アビスタ本館)

●あじいのおひかり

石井桃子／さへ 中川宗弥／え  
福音館書店

わらわらくまのおかあさんが、おしりぺんぺんしたらねじがでてきて、しきじりりがでてきて、しきじりがまきりがでてきて、しきじりがありがでてきました。そじがおもころかったです。

おへやまめ(しきま)アビスタ本館)

●はじめてのなら

吉田遠志／絵と文 リブリオ出版  
いろんなごうぶつがでてきておもしろかった。インパラがにげてチーターがおいかけるところがびっくりしたーさいこにおかあさんとあうところがかなしかった。

本田みさき(湖北台分館)

●ごびきのくま

ポール・ガルドン／作  
ただひろみ／やく ほるぶ出版  
おんなのがおかゆをたべるところがとってもたのしかったよ。またよみたいよ。

きまのの(湖北台分館)

●ジエインのもじふ

アーサー・ミラー／作 アルパーカー／絵  
厨川圭子／訳 偕成社  
赤ちゃんの時はもじふは全部かかってたけど、あとから小さくなってささいなことのり物になったけどジエインはもじふをあげたのがやさしかった。

あうちまな(湖北台分館)

●じんぎつね

新美南吉／作 岩波書店  
じんぎつねはやさしいきつねだと思いました。

人のお母さんのために食料をあげた  
りしていたので、  
とてもやさしくて  
ゆうかんだな、と  
思いました。私も  
じんぎつねみたいになりたいです！

松本遥花(湖北台分館)



●版画のはらひた

はてはまたかし／画 童話屋  
作者は虫や動物などのいろいろなしてん  
になって、この本を書いているんだなと思  
いました。

中田月星(布佐分館)

●かいじゅうたちのいるやいば

モーリス・センダック／さく  
じんぐうてるお／やく 富山房  
マックスがいたはずらをするばめんがおも  
しろかった。

よしおかななせ(布佐分館)

●はまべでひらったよ

ひぞかたチャイルド  
いろいろなものが見つけられて、ほくもい  
ろんなもの見つけたいな。

田村ゆうま(布佐分館)

4月23日は子ども読書の日

こどもの読書週間

本を読んで おりがみまめ本をもらおう！

平成31年4月23日(火)～5月24日(金)

図書館で本をかりると、おり紙でできたまめ本  
がもらえます。

図書館オリジナルぬり絵シールもついてくる！  
今年まめ本の色がふえて、えらべるようになりました。いろいろな色をあつめてみよう！



おりがみまめ本



ぬり絵シール

まだまだでてる  
ふしぎ しゅじんこう

# ちょっと不思議な主人公

『ぺちゃんこ  
スタンレー』  
ジェフ・ブラウン／文  
トミー・ウンゲラー／絵  
さくま ゆみこ／訳  
あすなる書房（2-7）



身長 122 cm、横はば 30 cm、厚さ 1.3 cm。  
とつぜんぺちゃんこになったスタンレー。  
楽しいこと、べんりなこともあるけれど、  
しだいに元にもどりたくなります。

『メロップスの  
わくわく大冒険』  
1・2  
トミー・ウンゲラー  
／えとぶん  
麻生 九美／やく  
評論社（2-ウ）



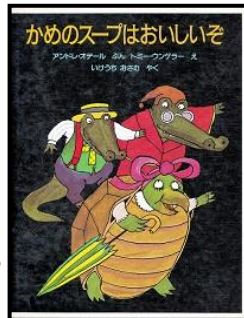
メロップスさんは、発明好きのブタのお父さんです。  
4人の子どもたちも、しらべものや、工作が大得意。  
力を合わせてどんなピンチもきりぬけます。  
1巻目のおはなしは、「メロップス一家、石油をほりあてる」ほか2つ、2巻目は、「メロップス一家、空へ」ほか1つ。

『ぼうし』  
トミー・ウンゲラー／さく  
たむら りゆういち、  
あそう くみ／やく  
評論社（EAウ）



ぼうしはひとりでに  
うごき出しました。  
火事を消したり、  
あばれ馬をとめたり、  
大かつやく！

『かめのスープはおいしいぞ』  
アンドレ・オデル／ぶん  
トミー・ウンゲラー／え  
いけうち おさむ／やく  
ほるぶ出版（EAウ）



ワニは大なべをにたせました。  
たまねぎ、にんにく、コショウ…、  
あとはカメがとび込んでくるの  
をまつだけです。

『コウモリのルーファスくん』  
トミ・ウンゲラー／さく  
いまえ よしとも／やく  
BL出版（EAウ）



ルーファスはきれいな色の  
世界にあこがれていました。  
まっくろい自分の色には  
もううんざり！

『キスなんて  
だいきらい』  
トミー・ウンゲラー／作  
矢川 澄子／訳  
文化出版局 絶版（EAウ）



ついにかあさんに言って  
しまった。「キスするなよ。  
いやなんだ。きらいなんだ。」  
そのあとはなにをしやべっていいかわからない。  
でもわかってる、このままじゃだめなんだ。

ウンゲラーさんは、1931年にフランスで生  
まれ、アメリカで児童文学作家、イラストレーター  
としてかつやくし、2019年2月になくなりました。  
絵のかき方については学校で勉強したのでは  
なく、旅の中で学んだそうです。  
絵をかくときに大切なことは、自分を楽しませる  
ことと、子どもたちを楽しませること、と考えていま  
した。

へんしゅう  
こうき

春にはいろいろな草木が花をさかせますね。桜、チューリップ、すみれ、たんぽぽ…。  
あれあれ、見たことのない花が公園にさいている！そんなときには植物図鑑で調べて  
みよう。